

# ホホバ 頒布会便り



発行  
毎月一回  
(株)アイリス

九月に入り、ようやく朝夕は過ごしやすくなりましたが、この時季は、夏の溜まった疲れが出て来て、お肌や髪にも大きく影響します。髪傷み具合や抜け毛等、髪の状態をチェックして、正しいお手入れで髪を守りましょう。

## 秋のお手入れで 夏の傷みを改善

夏の間、紫外線や乾燥でダメージを受けた髪は、秋になって、髪傷みが目立つ、抜け毛が増えた、切れ毛・枝毛が多い等、様々な髪トラブルがどつと出て来る事が多いもの。この時季はしっかりと髪の状態をチェックしておくことが大切です。

一度傷んでしまった髪は、放っておくと、どんどんダメージが広がってしまいます。

髪が傷んでキューティクルが開いてしまうと、その隙間から、どんどん水分や髪の栄養成分が流出してしまい、さらに傷みが進んでいってしまふので、しっかりとお手入れして傷みの進行を止め、健康な髪を取り戻しましょう。



## 秋になって 抜け毛が目立つ

秋は髪の生え変わりの季節です。すから、ある程度の抜け毛は自然な事なので、あまり神経質になる必要はありません。

しかし、あまりにも抜け毛が目立つ、という場合は薄毛の原因にもなりますから、対策が必要になってきます。

どのくらいまでならOKかというと、通常一日に五十本から百本くらいまでが正常範囲。

それ以上に抜けたら、まだ短い毛や細かい毛が抜けていたら要注意です。季節性の自然な抜け毛を気にし過ぎて、洗髪をしっかりと行わなかったりすると、かえって毛穴詰まりや血行不良等で抜け毛の原因になりますからご注意ください。

# 秋は髪の毛のダメージを 癒して健康なツヤ髪に

厳しい暑さもようやく落ち着いて来て、秋の涼風が感じられる頃になると、抜け毛や切れ毛、髪の毛のパスつきが気になる季節。秋は傷んだ髪をしつかりお手入れして、ダメージの進行を食い止めましょう。

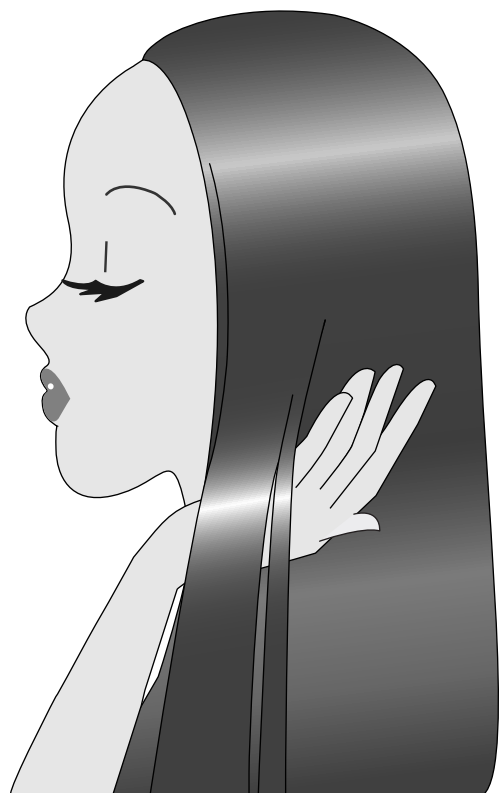
## 秋の髪は放っておくと ダメージが進行する

夏の間には浴びた紫外線や、乾燥のダメージが目立って来るこの季節。髪の毛のダメージは、放っておくとどんどん進行してしまいますから、きちんとお手入れしてダメージの進行を食い止め、健康な髪を取り戻しましょう。

傷んだ髪はそのままにしておくとキューティクルが開いたままになってしまい、髪の毛のタンパク質や栄養成分が外に流れ出てしまいます。するとさらに傷みが進んで悪循環となってしまうます。

まずはしっかりとキューティクルを閉じ、髪の毛の水分や栄養成分が出てしまふのを防ぐ事が重要です。

これからの季節、冬に向かってお肌も髪もどんどん乾燥が進んでいき



## 洗髪の前に ますから、乾燥対策も忘れずに。

洗髪前に、ブラシや目の粗いクシで髪を梳かし、髪の毛の絡まりを解いて頭皮の汚れを浮かせておく事が大切。脂汚れや毛穴の詰まりが気になる時は、ホホバ黄金色を地肌につけ、頭皮を揉みこむようにマッサージ。その後、シャンプーの前にたっぷりのお湯でしっかりと予洗いを。

## 洗髪法

手の平でしっかりとシャンプーを泡立て、モコモコの泡を作ってから洗髪をしましょう。



洗う時は、髪ではなく頭皮を揉む

様にして優

しく、しつ

かりと洗い

ましょう。

その後、

## 話題のスイーツ 最近の流行りは・・・

昭和五十二年にクレープが、平成はティラミスやナタデココ・パンナコッタ・クイニーアマン・生チョコ・パンケーキ・ポップコーン等、令和に入ってからにはタピオカと、若い女性を中心に、流行のスイーツも年々移り変わって行きますが、最近では、SNSの普及によって、「インスタ映え」と言って写真に映して見栄えのするものが流行っています。

特に重要なのが「すすぎ」です。すすぎ残しがない様、三分間を目安に、入念にすすぎましょう。

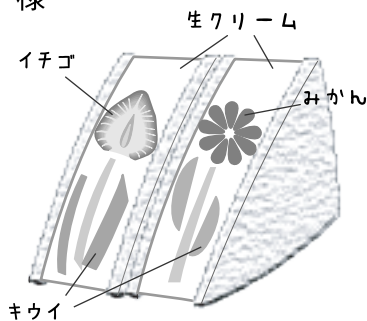
## トリートメント

トリートメントは、髪の間から毛先につけ、根本や地肌につけないようにしましょう。

蒸しタオルで髪を包んで少しおいてからすすぐと効果が高まります。

すすぎは、「ヌルヌル」の感触が

今年は、フルーツサンドやフルーツ大福等の、切った断面が綺麗なスイーツが人気です。特に、フルーツの断面が色鮮やかで花の模様等に配置されたフルーツサンドが、大人気。



## 乾髪

「スルスル」になるくらいを目安に。

タオルで髪を挟みポンポンと叩いて水気を切り、少し離して斜め上からドライヤーを当て、地肌・根元から素早く乾かし、キューティクルを閉じて髪を守りましょう。

ドライヤー前、毛先をつまむ様にホホバをつけておくと、ドライヤーの熱や乾燥から傷んだ髪を守ります。